

この度は、オートエクゼ“スタイリングキット ND-07S”をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
取付け作業を開始する前に、本説明書を必ず読んでください。
常に最良の状態でご使用いただくために、本説明書をよくお読みいただき、内容を理解された上で正しい取付を行って下さい。

適合車種

ロードスター(ND系) 全車

⚠ マツダ純正部品アンテナ装着車はトランク開閉時にウイングと干渉する為、ヘリカルショートアンテナ(MND1470)が別途必要です。

ご注意とお願い

- 本説明書に示されている ⚠ 警告マークと ⚠ 注意マークは、取付け、取扱いに関する安全上の事項ですので、必ず厳守してください。
- ⚠ 警告： 警告事項を守らないと生命の危険、または重大な障害につながる恐れがあります。
- ⚠ 注意： 注意事項を守らないと事故につながったり、ケガをしたり、車を損傷したりするなどの恐れがあります。
- 本説明書で締付けトルクを記載している部位は、トルクレンチを使用して規定トルクで締付け作業を行ってください。尚、締付けトルク値に()がついている場合は、参考値であり、トルクレンチでの締付けは必修ではありません。
- 本説明書に記載されていない取付け、使用方法是絶対に行わないでください。
- 本商品を改造しての取付けは、絶対に行わないでください。
- 作業の安全性と信頼性確保のため、取付け・取り外しの作業は、必ずマツダ販売店・自動車整備事業者にて実施してください。
- 本商品の取付け、取扱い内容につきまして、ご不明な点がございましたら、商品購入先の販売店にお問い合わせください。
- 記載事項をまもらなかった為に発生した不具合につきましては、責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 取り外した部品の紛失や傷つき、脂などの異物付着がないよう、十分注意してください。

取付け販売店の方へ

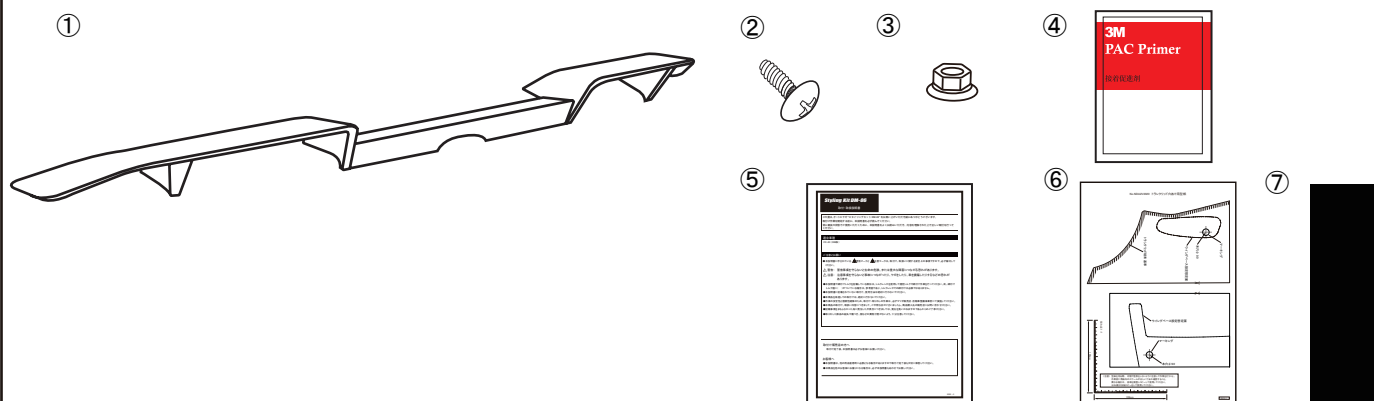
取付け完了後、本説明書は必ずお客様にお渡しください。

お客様へ

- 本説明書は、他の用品装着時に必要となる場合がありますので取付け完了後も大切に保管してください。
- 本商品を他のお客様にお譲りになる場合は、必ず本説明書もあわせてお渡しください。

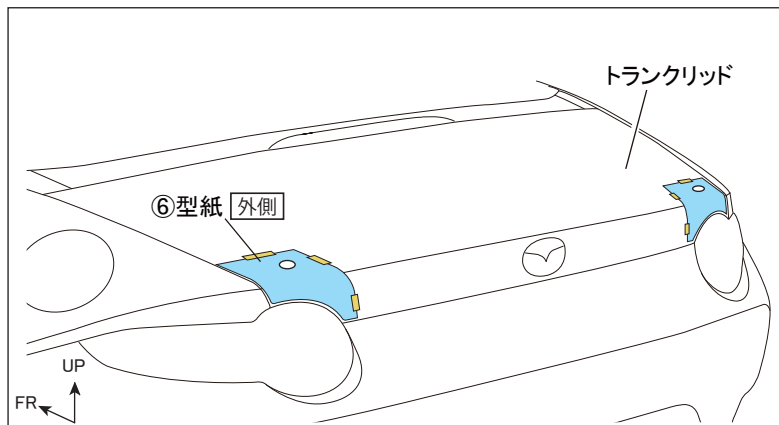
1. 構成部品

No.	部品名称	仕様	数量	No.	部品名称	仕様	数量
①	リアウイング	CFRP製	1	⑤	取付/取扱要領書	本書	1
②	トラスボルト	M6 × 10mm P=1	2	⑥	型紙		1
③	フランジナット	M6	2	⑦	カッティングシート	黒	1
④	PACプライマー	3M社製	1				

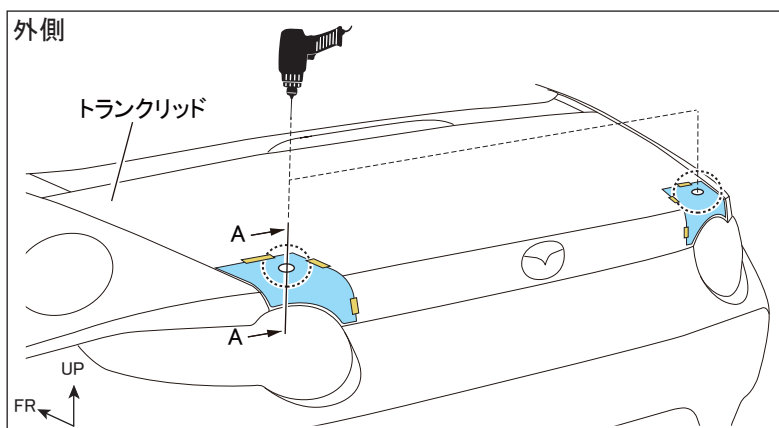


2.リアウイングの取付け

本書は車両左側で記載しています。反対側(右側)も同様に作業してください。



1. トランクリッドに付属の⑥型紙 を使用して、穴あけ位置をマーキングします。

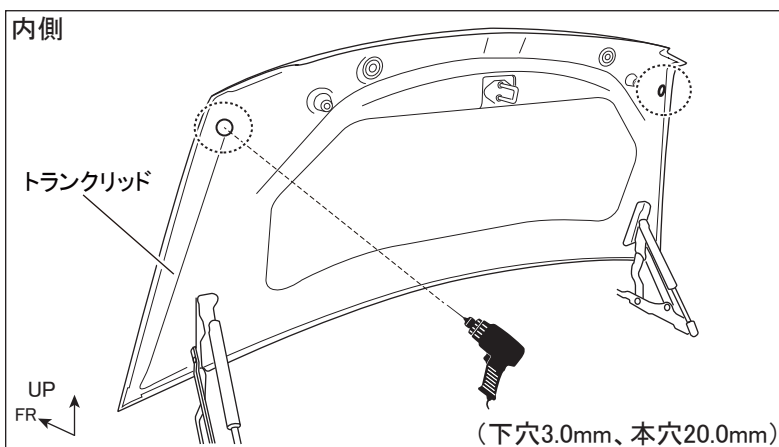


2. トランクリッドのマーキング位置に、下穴 $\phi 3.0 \rightarrow \phi 6.0 \rightarrow$ 本穴 $\phi 9.0$ の穴を開けます。
(左右各1ヶ所)

※下穴 $\phi 3.0 \rightarrow \phi 6.0$ の工程で、裏側パネルに貫通させて、ホールソー工程のガイド穴にします。

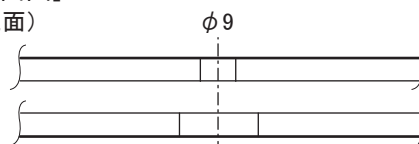
※トランクリッドの下にあるトランク部に貫通させない様に充分気を付けてください。

※穴開け後、加工穴周辺のパリの除去と防錆処理を施して下さい。



■ 穴開け加工 [A-A断面図]

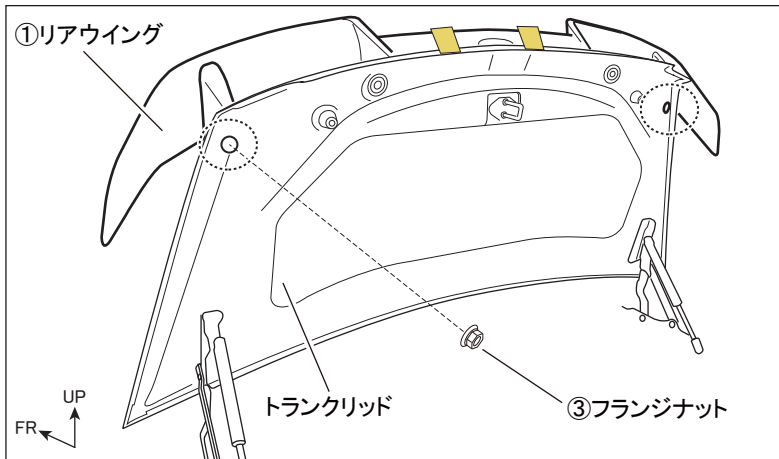
外側(上面)



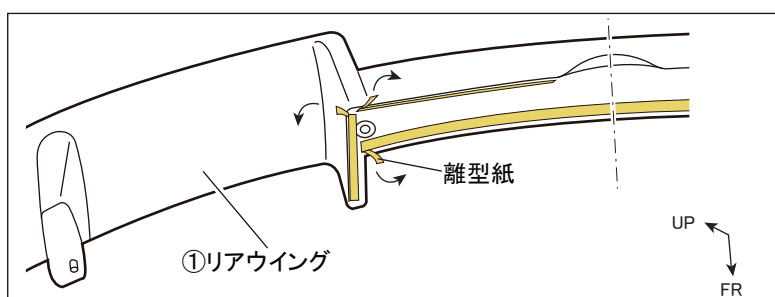
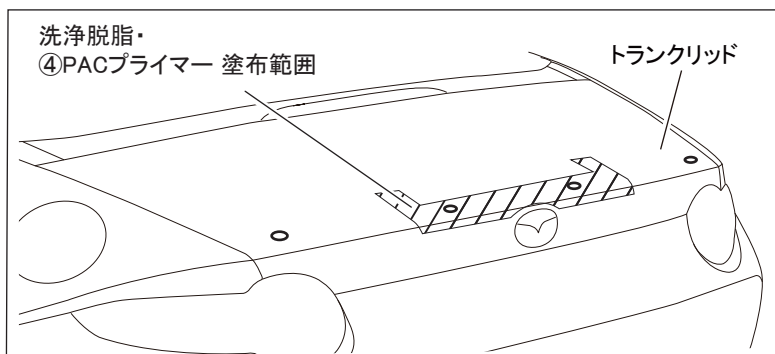
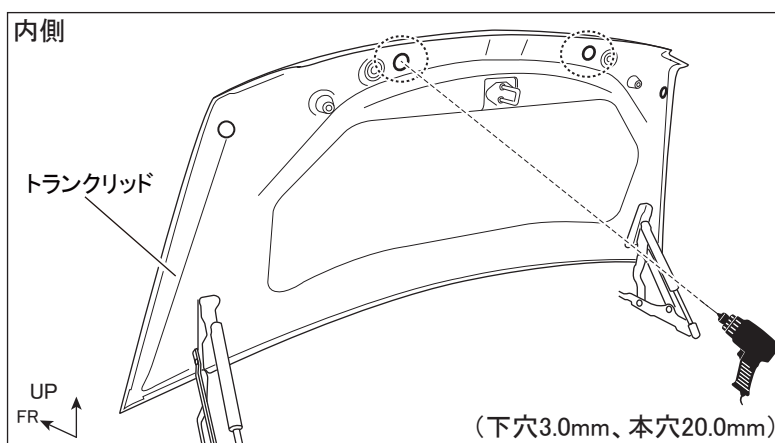
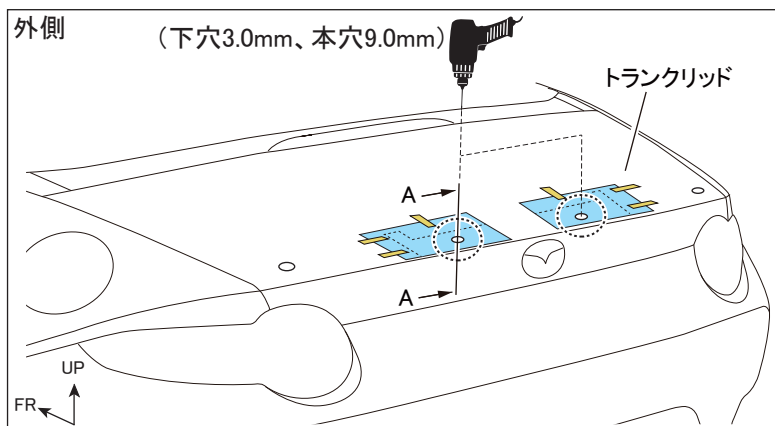
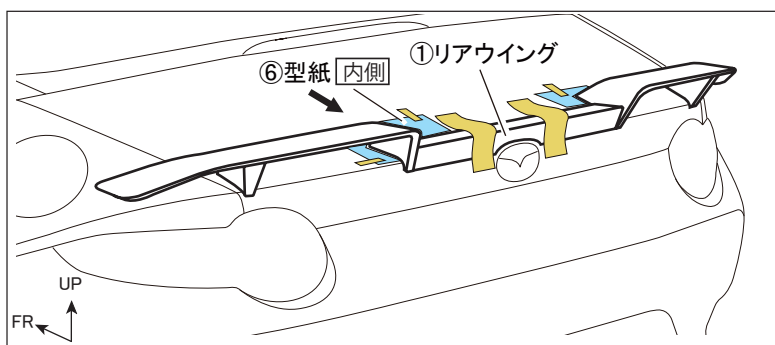
内側(裏面)

$\phi 20$

・ $\phi 9$ の穴に合わせてトランクリッド内側に $\phi 20$ の穴を開けます。



3. トランクリッド仮当てし、先にあけた穴を利用して③フランジナットとガムテープ等で固定します。



- 仮止めした ①ウイング とトランクリッドの隙間に ⑥型紙を差し込み、ウイングの外形に沿って位置決めます。

- トランクリッドに穴あけ位置をマーキングします。

- トランクリッドのマーキング位置に、下穴 $\phi 3.0 \rightarrow \phi 6.0 \rightarrow$ 本穴 $\phi 9.0$ の穴を開けます。
(左右各1ヶ所)

※下穴 $\phi 3.0 \rightarrow \phi 6.0$ の工程で、裏側パネルに貫通させて、ホールソー工程のガイド穴にします。

※トランクリッドの下にあるトランク部に貫通させない様に充分気を付けてください。

※穴開け後、加工穴周辺のバリの除去と防錆処理を施して下さい。

■ 穴開け加工

[A-A断面図]

外側(上面)

$\phi 9$

内側(裏面)

$\phi 20$

・ $\phi 9$ の穴に合わせてトランクリッド内側に $\phi 20$ の穴を開けます。

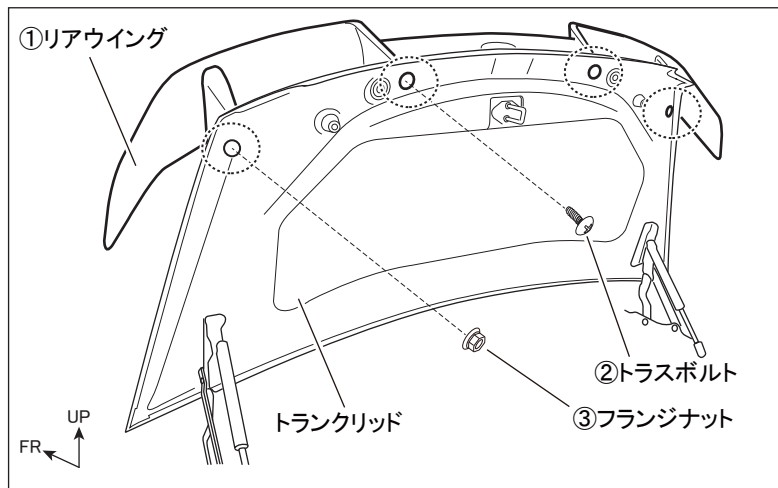
- トランクリッドの両面テープ貼り付け部(左図斜線部)を洗浄脱脂し、④PACプライマー を塗布します。

⚠ 注意

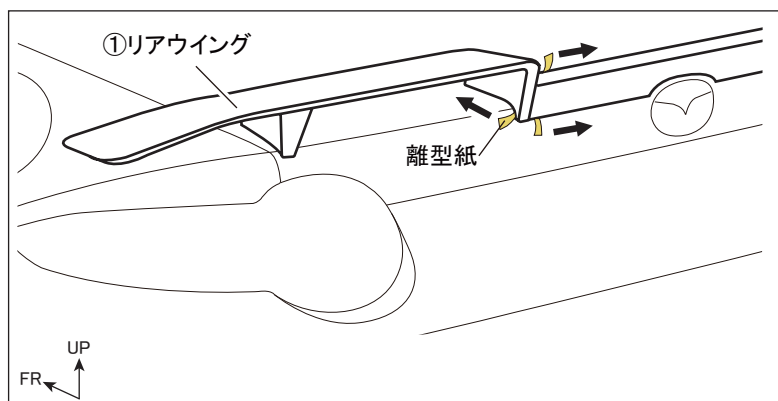
ボディーコート処理されている車両は、両面テープ貼付け部を塗装用コンパウンドで除去してください。

PAC プライマーを塗布した際にはみ出した部分は、速やかに拭き取ってください。また、塗布後は常温で10分以上放置し乾燥させてください。

- ①リアウイングの両面テープの剥離紙を端から30mm程度剥がし、表側へ折り返してマスキングテープ等で固定します。



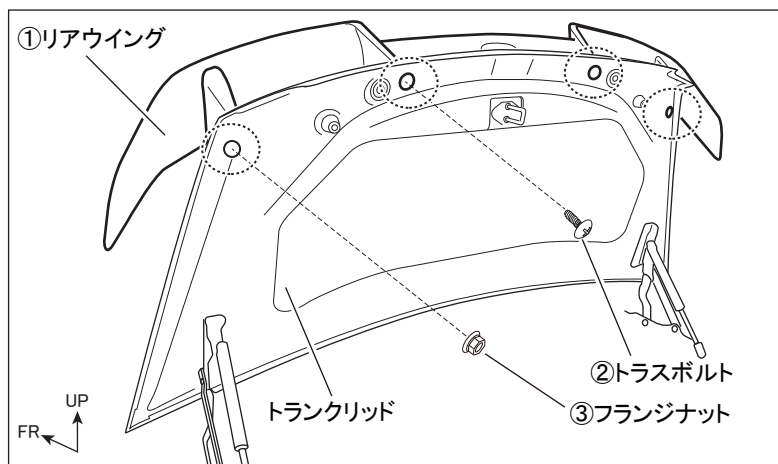
9. ①リアウイングをトランクリッドに仮あてし、
②トラスボルト、③フランジナットを仮締めします。
(左右各2ヶ所)



10. ①リアウイングの両面テープ離型紙を中央から
外側へ左図の順番で引き抜きながら、貼付け面を
十分に圧着します。

接着力を向上させる為、両面テープの貼り付け時には、作業環境が15℃以上の状態で行ってください。
温度が低い時は、両面テープをドライヤー等で温めてから作業を行ってください。

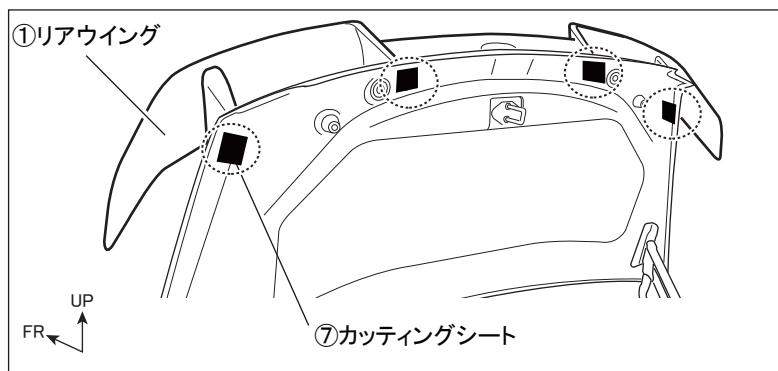
- ・製品を一度貼り付けてから剥がすと接着力が低下しますので、圧着後は剥がさないでください。
- ・貼り付け後、24時間以内は洗車しないでください。



11. 9. で仮締めした②トラスボルト、③フランジナットを
本締めします。
(左右各2ヶ所)

締め付けトルク[参考値]

②トラスボルト、③フランジナット: (5.0N・m~7.0N・m)



12. サービスホール部に付属の⑦カッティングシートを
4等分して貼付け、穴を塞いでください。

3. 取付け後の確認

1. 隙がないか確認します。

・隙がある場合は各部ボルト、ナットをゆるめて、リアウイングを調整し、十分に圧着したうえで、再度、各部ボルト、ナットを締め付けてください。

2. 各部のボルト、ナットが確実に締まっているか確認します。